

## 栃木県及び周辺の地震活動（令和 8 年 7 月）

### 【地震活動概況】

今期間に県内で観測した最大震度は 1 でした。期間内に県内で震度 1 以上を観測した地震は 6 回（前月 17 回）、震度 3 以上を観測した地震が 0 回（前月 4 回）ありました。

### 【栃木県及び周辺の地震活動】

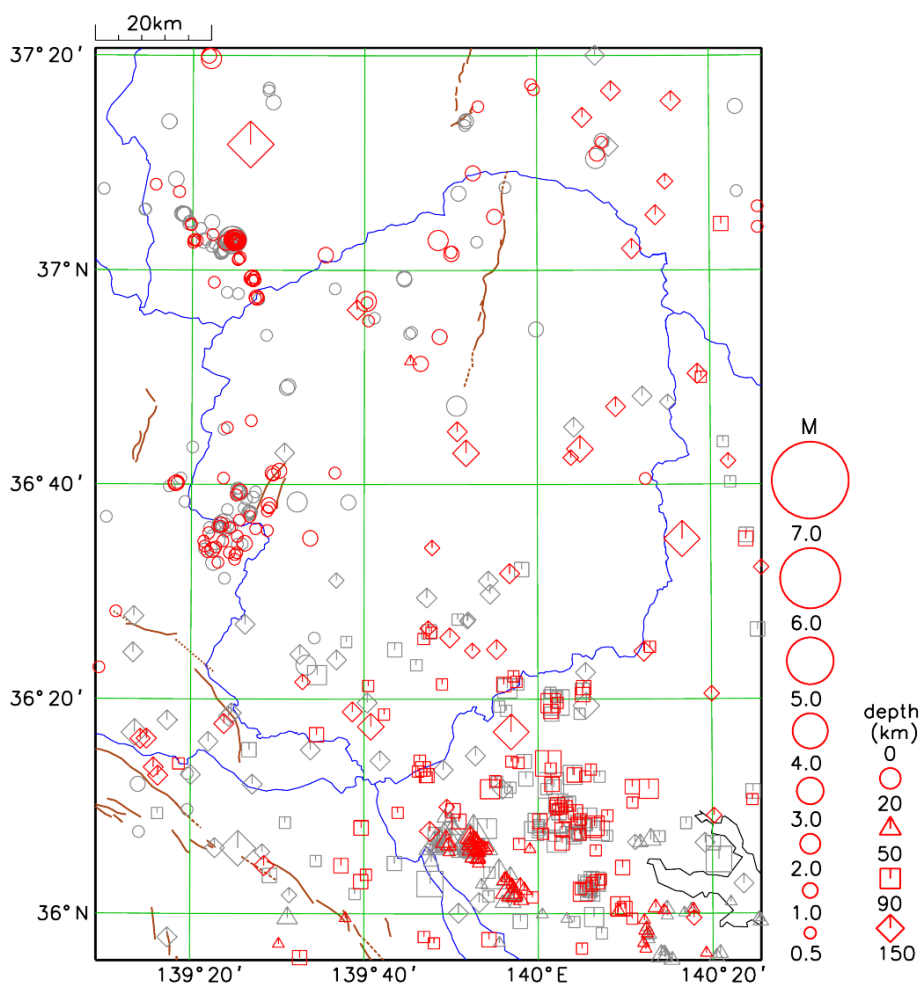


図 1 震央分布図（2026 年 6 月 1 日～2026 年 7 月 31 日）

- ・今期間の地震活動を赤色で、前月の地震活動を灰色で示しています。
- ・Mはマグニチュードで 0.5 以上、深さ（depth）は 150km までの地震を示しています。
- ・図中の茶色線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示しています。

本資料は国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを使用している。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025 年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。※データについては精査により、後日修正することがある。また、本資料中で使用している地図は、『数値地図 25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

## 【7月に県内で震度1以上を観測した地震のリスト】

| 地震<br>No. | 発震時   |        | 震央地名   | 北緯        | 東経         | 深さ<br>(km) | マグニ<br>チュード* | 国内最<br>大震度 | 県内最<br>大震度 |
|-----------|-------|--------|--------|-----------|------------|------------|--------------|------------|------------|
|           | 月日    | 時分     |        |           |            |            |              |            |            |
| 1         | 7月1日  | 00時32分 | 茨城県南部  | 36° 14.0' | 140° 01.1' | 58         | 3.2          | 1          | 1          |
| 2         | 7月2日  | 20時48分 | 福島県会津  | 37° 11.7' | 139° 26.7' | 144        | 4.7          | 2          | 1          |
| 3         | 7月16日 | 09時01分 | 千葉県北東部 | 35° 44.5' | 140° 42.4' | 52         | 4.5          | 2          | 1          |
|           |       |        | 千葉県東方沖 | 35° 41.7' | 140° 40.0' | 49         | 3.1          |            |            |
| 4         | 7月17日 | 01時10分 | 茨城県南部  | 36° 02.1' | 139° 56.6' | 43         | 3.1          | 1          | 1          |
| 5         | 7月31日 | 11時40分 | 茨城県南部  | 36° 16.9' | 139° 56.9' | 95         | 3.6          | 1          | 1          |
| 6         | 7月31日 | 18時10分 | 茨城県北部  | 36° 45.2' | 140° 35.0' | 10         | 3.9          | 2          | 1          |

- ・地震No. 3の地震は、短い時間の内に起きたため、地震と震度の分離ができませんでした。
- ・各地震の震度1以上を観測した観測地点名については、気象庁HP「震度データベース検索」により確認できます。

<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>

## 【震央分布図範囲内の地震】

今期間中、県内で震度3以上を観測する地震などの目立った地震活動はありませんでした。

## 【震央分布図範囲外の地震】

今期間中、県内で震度3以上を観測する地震などの目立った地震活動はありませんでした。

## 【防災メモ】防災の日

9月1日は「防災の日」、8月30日から9月5日にかけては、「防災週間」です。1923年（大正12年）9月1日に関東大震災が発生したことから9月上旬が台風シーズンであることから制定されました。防災週間には、国や自治体、学校、企業等で、地震や火災を想定した防災訓練や避難訓練、防災講習会、防災用品の点検等の取り組みが行われます。私たちも防災の日をきっかけに、非常食や飲料水の備蓄、懐中電灯やモバイルバッテリーの準備、ハザードマップの確認、家族の集合場所や連絡方法の確認、家具の転倒防止対策等をしておくとうれしいです。

また、8月26日は「火山防災の日」です。1911年（明治44年）8月26日に浅間山に日本で最初の火山観測所が設置され、観測を始めたことから制定されました。日本には111の活火山があり、栃木県内には那須岳、高原山、男体山、日光白根山の4つの活火山があります。火山災害では、噴石、火砕流、溶岩流、火山灰、火山ガス等が発生し、人命や生活に大きな影響を及ぼします。火山防災の日をこうした火山災害への備えを見直すきっかけにしましょう。

- ・「関東大震災から100年」特設サイト  
[https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/1923\\_09\\_01\\_kantoujishin/index.html](https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/1923_09_01_kantoujishin/index.html)
- ・防災情報のページ（内閣府防災）  
<https://www.bousai.go.jp/>
- ・令和8年度「防災週間」及び「火山防災の日」について（内閣府防災）  
<https://www.bousai.go.jp/kyoiku/week/r8bousaiweek.html>
- ・防災の手引き～いのちとくらしをまもるために～（首相官邸）  
<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/bousai/index.html>
- ・「火山防災の日」特設サイト  
<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/filing/kazanbosai/>



図2 東京駅前の焼け跡、日本橋方面（関東大震災）

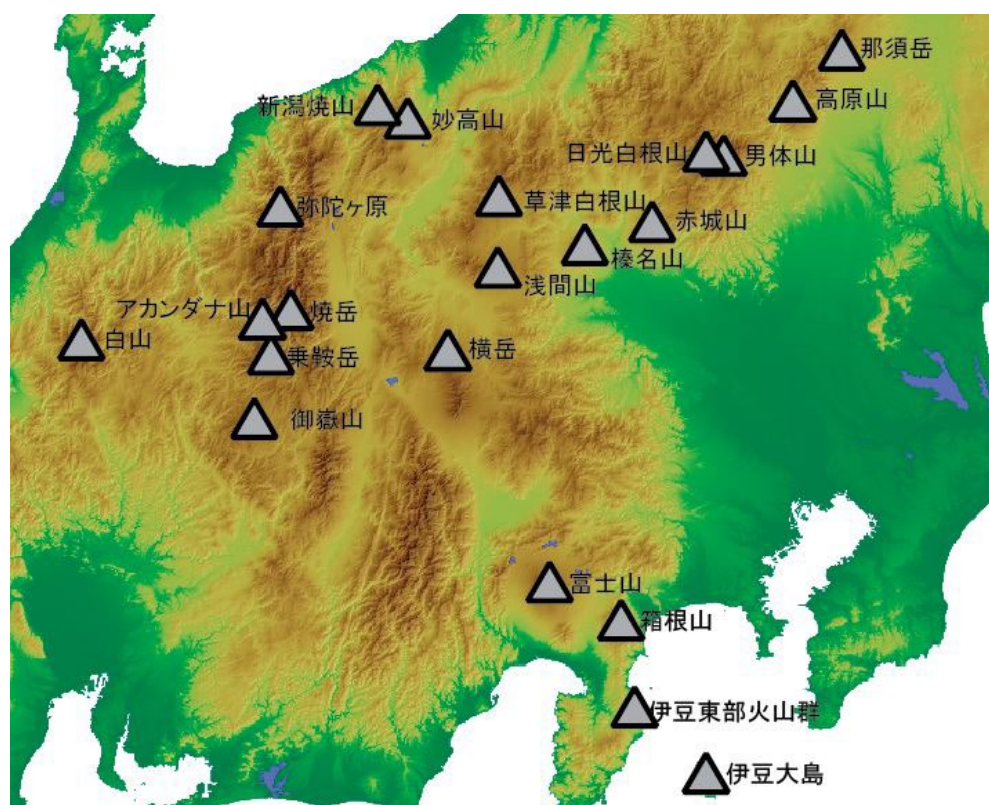


図3 関東・中部地方の活火山

資料についての問い合わせ先：宇都宮地方気象台 電話 028-635-7260